

# 国語科学習指導案

学習者 附属小学校1年3組 34名  
指導者 大西 一豊

単元名 すきなえほんのおきにいりしょうかい ～にねんせいにおかえししよう～

## 1. 単元の目標

物語を読んで、語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読し、場面の様子に着目して登場人物の行動を具体的に想像することを通して、言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、思いを伝え合おうとする態度を養うことができるようにする。

## 2. 言語活動

本単元の言語活動として、低学年の「読むこと」の言語活動イを具体化し、物語を読んで、好きな絵本のお気に入りの場面を見つけて、音読して紹介する活動を位置づけた。iPadの「ロイロノート」を活用して「おきにいりカード」にまとめて作成する。

おきにいりカード

## 3. 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。 【知(3)ク】	① 場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 【C-エ】	① 進んで、いろいろな物語を場面の様子に着目して読み、学習の見通しをもって、音読したり思いを伝えたりしようとしている。

5. 並行読書材

- ① ねずみくんのチョコッキ (なかえよしを)
- ② はらぺこあおむし (エリック・カール)
- ③ てぶくろ (ウクライナ民話)
- ④ ぐるんぱのようちえん (西内ミナミ)
- ⑤ もりのなか (マリー・ホール・エッツ)
- ⑥ 三びきやぎのがらがらどん (北欧民話)
- ⑦ そらいろのたね (中川李枝子)
- ⑧ だるまちゃん と てんぐちゃん (加古里子)
- ⑨ なわとびしましょ (長谷川義史)
- ⑩ どうぞのいす (香山美子)
- ⑪ ちいさなきいろいかさ (にしまきかやこ)
- ⑫ ぞうくんのおおかぜさんぽ (なかのひろたか)
- ⑬ おなべおなべにえたかな (小出保子)
- ⑭ やっぱりこうらはかめのもの (森町長子)

4. 指導と評価の計画 (9 時間)

時	ねらい (◆) と主な学習活動 (○)	評価規準〈評価方法〉 指導改善に生かす評価「・」 総括資料とするための記録に残す評価「○」		
		知・技	思・判・表	主体
1	◆ これからの学習について、物語の読み聞かせを聞いたり読んだり、二年生に絵本の好きな場面を紹介してもらったことを思い出したりすることを通して、単元の目的を理解し、主体的に学習に臨もうとすることができるようにする。			
	○ 「おおきなかぶ」や並行読書材の物語の読み聞かせを聞いたり、読んだりする。 ○ 二年生に絵本の好きな場面を紹介してもらったことを思い出し、一年生からも好きな絵本のお気に入りの場面をお返しとして紹介しようという目的意識をもち、意欲を高める。 ○ 二年生に好きな絵本のお気に入りの場面を紹介するため、これからの学習を大まかに理解し、学習計画を立て、単元の見通しをもつ。 ○ 教科書教材「おおきなかぶ」を共通教材として扱うことを受け、「おおきなかぶ」を音読する。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <b>【想定される児童の姿】</b>                          ・ いろいろな物語を読むことが楽しみだ。                          ・ 二年生に好きな絵本のお気に入りの場面の紹介をして、お返しができるように頑張りたいな。                     </div>			・ ① 〈発言分析・行動分析・記録分析〉 ※全時間随時
2	◆ 「おおきなかぶ」について、読み聞かせを聞いたり、音読したりしながら物語の内容を確認することを通して、語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読することができるようにする。			
	○ 「おおきなかぶ」の読み聞かせを聞いたり、音読し	・ ① 〈発言分		

並行読書



	<p>たりするとともに、物語全体を通して「誰が」「どうして」「どうなった」話なのかを確かめる。</p> <p>○「おおきなかぶ」を音読しながらお気に入りの場面を見つけて、付箋を付ける。</p>	<p>析・行動分析・記録分析)</p>		
<p>3</p>	<p>◆「おおきなかぶ」のお気に入りの場面について、全文掲示に付箋を貼ったり、お気に入りの理由を伝え合ったりすることを通して、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像することができるようにする。</p> <p>○「おおきなかぶ」のお気に入りの場面について、全文掲示に自分の付箋を貼ったり、お気に入りの理由を登場人物の会話や行動などを手掛かりに伝え合ったりして、共有する。</p> <p>○ロイロノートを活用して「おおきなかぶ」の「おきにいりカード」を作成する。</p> <p>○ペアやグループで、「おおきなかぶ」の「おきにいりカード」を使って、お気に入りの場面を音読したり、お気に入りの理由を話したりしながら、紹介し合う。</p> <p>○気持ちのよい交流のポイント（交流の仕方や交流する時の態度など）として、実際の様子の写真を見たり、対話しているときの言葉を知ったりすることで、全員で気持ちのよい交流をしようという意欲を高める。</p>		<p>・①〈発言分析・行動分析・記録分析〉</p>	
<p>4</p>	<p>◆「おおきなかぶ」のお気に入りの場面について、たくさんの人と交流したり、視点をもって振り返ったりすることを通して、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像することができるようにする。また、次時からも主体的に学習に臨もうとすることができるようにする。</p> <p>○たくさんの人と「おおきなかぶ」の「おきにいりカード」を使って、お気に入りの場面を音読したり、お気に入りの理由を話したりしながら、紹介し合い、感想を伝え合う。</p> <p>○「紹介するときに気を付けたことやお気に入りの理由で『いいなあ』『すごいなあ』『おもしろいなあ』</p>	<p>・①〈発言分析・行動分析・記録分析〉</p>	<p>・①〈発言分析・行動分析・記録分析〉</p>	<p>○①〈発言分析・行動分析・記録分析〉</p>

	<p>あ』と思ったこと」を視点に振り返る。</p> <p>○ロイロノートの録画機能を活用して、「おおきなかぶ」のお気に入りの場面を紹介する動画を撮影し、提出する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>【想定される児童の姿】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の○○は□□という気持ちだったと思うから●●で音読したよ。</li> <li>・☆☆さんは○○が◆◆したところを●●のように読んでいたので、まねしたいな。</li> </ul> </div>			
<p>5</p>	<p>◆自分が選んだ好きな物語について、音読したり、同じ物語を選んだ人と物語の内容を確認したりすることを通して、語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読することができるようにする。</p> <p>○自分が選んだ好きな物語の音読をしたり、同じ物語を選んだ人と物語全体を通して「誰が」「どうして」「どうなった」話なのかを確かめたりする。</p> <p>○自分が選んだ好きな物語を音読しながらお気に入りの場面を見つけて、印を付ける。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>【想定される児童の姿】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すらすらと音読ができるようになってきた。</li> <li>・好きな物語についてよく分かったし、お気に入りの場面を見つけることができた。</li> </ul> </div>	<p>○①〈発言分析・行動分析・記録分析〉</p>		
<p>6 ・ 7 (本時) ・ 8</p>	<p>◆自分が選んだ好きな物語のお気に入りの場面について、たくさんの人と交流したり、二年生に紹介したり、視点をもって振り返ったりすることを通して、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像することができるようにする。</p> <p>○自分が選んだ好きな物語のお気に入りの場面について、ロイロノートにある自分が選んだ好きな物語を音読しながらお気に入りの場面に印を付けたり、同じ物語を選んだ人とお気に入りの理由を登場人物の会話や行動などを手掛かりに伝え合ったりして、共有する。</p> <p>○ロイロノートを活用して好きな物語の「おきにいいカード」を作成する。</p> <p>○交流する前に、全員が安心して交流できるように困りや悩みを共有し、解決方法を考える。その後、同じ物語を選んだ人と自分が選んだ好きな物語の「おきにいいカード」を使って、お気に入りの場面を音読したり、お気に入りの理由を話したりしながら、紹介し合う。</p> <p>○前時までには学んだ気持ちのよい交流のポイント(交流の仕方や交流する時の態度など)について確認することで、全員で気持ちのよい交流をしようという意欲を高める。</p> <p>○たくさんの人と自分が選んだ好きな物語の「おき</p>	<p>○①〈発言分析・行動分析・記録分析〉</p>	<p>○①〈発言分析・行動分析・記録分析〉</p>	<p>○①〈発言分析・行動分析・記録分析〉</p>



に「いりカード」を使って、お気に入りの場面を音読したり、お気に入りの理由を話したりしながら、紹介し合い、感想を伝え合う。

- 「紹介するときに気を付けたことやお気に入りの理由で『いいなあ』『すごいなあ』『おもしろいなあ』と思ったこと」を視점에振り返る。
- 二年生に好きな絵本の「おきにいりカード」を使って、お気に入りの場面を音読したり、お気に入りの理由を話したりしながら、紹介する。
- 「二年生の反応を中心にして、思ったことや考えたこと」を視점에振り返る。
- ロイロノートの録画機能を活用して、好きな絵本のお気に入りの場面を紹介する動画を撮影し、提出する。

**【想定される児童の姿】**

- ・○○が◆◆するところがお気に入り。わけは、△△な気持ちで◆◆していることが伝わってくるからね。
- ・○○は◆◆のときに、▲▲な気持ちだったと思う。だって、○○は◆◆の前に□□していたからね。
- ・登場人物の○○は□□という気持ちだったと思うから●●で音読したよ。二年生も◆◆といってくれたから、伝わって嬉しかったな。

## 6. 本時の指導 (6/8)

<p><b>本時のねらい</b>      自分が選んだ好きな物語のお気に入りの場面について、ロイロノートにある自分が選んだ物語に印を付けたり、同じ物語を選んだ人とお気に入りの理由を登場人物の会話や行動などを手掛かりに伝え合ったりすることを通して、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像することができるようにする。</p> <p><b>評価規準</b>          自分が選んだ好きな物語のお気に入りの場面について、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像することができる。</p> <p><b>具体的な児童の姿</b>      物語のお気に入りの場面について、お気に入りの場面を選んだり理由を伝え合ったりすることで、場面の様子から登場人物の行動を具体的に想像している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・○○が◆◆するところがお気に入り。わけは、△△な気持ちで◆◆していることが伝わってくるからね。</li> <li>・○○は◆◆のときに、▲▲な気持ちだったと思う。だって、○○は◆◆の前に□□していたからね。</li> </ul>
---

時間	児童の活動	指導○及び留意点・ ◎評価 (方法) ※支援を要する児童への手立て	準備物
5分	1. 本時のめあてを確認する。	○掲示物を使って学習の目的や前時までの内容を想起するようにしてから、本時のめあてを位置付ける。	単元の学習計画  全文掲示「おおきなななぶ」
	<p><b>めあて</b> すきなえほんの「おきにいりカード」をつくろう。</p>		「おおきなななぶ」の「おきにいりカード」
10分	2. 自分が選んだ好きな物語のお気に入りの場面を決める。	○自分が選んだ好きな物語のお気に入りの場面を音読しながら決めることを促し、決まったら印を付けておくことを伝える。 ・ロイロノートに並行読書材の物語を準備しておき、全員が一斉に音読できるようにしておく。	
15分	3. 自分が選んだ好きな物語と同じ物語を選んだ人とお気に入りの理由を登場人物の会話や行動などを手掛かりに伝え合い、共有する。	○同じ物語を選んだ人とお気に入りの理由を伝え合うように提案し、伝え合うことを促す。 ・「おおきなななぶ」での「おきにいりカード」の交流を思い出すように声かけ、お気に入りの理由は登場人物の会話や行動などを手掛かりにすること（「○○が◇◇したところが▲▲だと思ったから」など）を確認し、活動の見通しがもてるようにする。 ※理由が思いつかない・考えられない児童がいる場合は、これまでの学習を振り返ったり、困りや悩みを出し合ったりして、解決に向かうような場の設定をする。また、全員が理由を考えて伝え合うまで、次の活動に移らず、音読の練習をするなどして待つように声をかける。	交流のポイント

7分	4. ロイロノートに自分が選んだ好きな物語の「おきにいりカード」を作成する。	<p>◎自分が選んだ好きな物語のお気に入りの場面について、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像することができる。</p> <p>〈発言分析・行動分析・記録分析〉</p> <p>○ロイロノートで自分が選んだ好きな物語の「おきにいりカード」を作成することを伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・操作等で困っている児童の支援を随時行う。</li> </ul>	
8分	5. 本時を振り返る。	<p>○本時の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りの視点として「お気に入りの場面を選んだ理由や友だちと伝え合って変わったこと」を伝える。</li> </ul>	